

平成 17 年 6 月 14 日・30 日運営委員会提出資料  
文責 佐々木

## < 河川整備基本方針・整備計画に記載する内容 >

### 河川整備基本方針

1. 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針
  - ・洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減
  - ・河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持
  - ・河川環境の整備と保全
2. 河川の整備の基本となるべき事項
  - ・基本高水及びその河道と洪水調節施設への配分
  - ・主要な地点の計画高水流量
  - ・主要な地点の流水の正常な機能を維持するため必要な流量
  - ・主要な地点の計画高水位、計画横断形に係る川幅

### 河川整備計画

1. 河川整備の目標
2. 河川の整備の実施に関する事項
  - ・河川工事の目的、種類、施行の場所
  - ・当該工事による河川管理施設の機能
  - ・河川の維持の目的、種類、施行の場所

## < 武庫川流域における河川整備基本方針・整備計画 案 >

上記は、初期段階の委員会で河川管理者から提示された、河川整備基本方針・河川整備計画に記載しなければならない事項である。現状と課題等が出揃い、各ワーキングの今後の項目整理をするにあたり、委員会の提言を受け、最終的に河川管理者が作成すべく河川整備基本方針・河川整備計画に、武庫川流域の委員会として何が盛り込めるのか、何に優先順位を決め、どこに的を絞るべきか。効率化を図ることも含めてイメージし易いように、これまでの議論等を加味し、上記に基づいた武庫川流域河川整備基本方針・河川整備計画のシミュレーションを作成した。逆引き辞書のイメージで今後の各ワーキング・グループ、チームの作業に役立てていただきたい。

シミュレーションを作成するに当たり、当該委員会は、整備基本方針と整備計画を同時に議論・作成する方式であることから、双方に共通し、あらゆる前提条件となり、既に先行する「現状と課題」にあたる「流域・河川の概要」を別途作成する案が望ましいのではないかと感じたので、その案を提案したい。

流域および河川の概要



河川整備基本方針



河川整備計画

． 流域および河川の概要

1. 流域の概要
2. 流域及び河川の自然環境
3. 流域の社会状況
4. 水害と治水事業の沿革
5. 水利用の現状
6. 河川の流況と水質
7. 河川空間の利用状況
8. 河道特性
9. 河川管理の現状

． 河川整備基本方針

1. 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

1. 河川整備基本方針河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

(1) 治水・利水・環境の総合的な方針

洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減

1) 流域全体の河川整備の方針

2) 河川管理施設の管理、ソフト対策

河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持

河川環境の整備と保全

1) 河川環境の整備と保全の全体的な方針

2) 動植物の生息地、生育地の保全

3) 良好な景観の維持、形成

4) 人と河川の豊かなふれあいの確保

5) 水質

6) 河川敷地の占用及び工作物の設置、管理

7) モニタリング

8) 地域の魅力と活力を引き出す河川管理

2. 河川の整備の基本となるべき事項

1. 基本高水並びにその河道及び洪水調節施設の配分に関する事項

基本高水ピーク流量等

2. 主要な地点における計画高水流量に関する事項

計画高水流量図

3. 主要な地点における計画高水水位及び計画横断系に係る川幅に関する事項

4. 主要な地点における流水の正常な機能を維持するために必要な流量に関する事項

- . 河川整備計画
- 1. 河川整備の現状と課題
  - 1. 治水の現状と課題
  - 2. 河川利用（利水）の現状と課題
  - 3. 河川環境の現状と課題
- 2. 流域の将来像
- 3. 河川整備計画の目標に関する事項
  - (1) 河川整備計画における基本理念
  - (2) 河川整備の長期目標
  - (3) 河川整備計画の対象区間
  - (4) 河川整備計画の対象期間
  - (5) 河川整備計画の摘要
  - (6) 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標
  - (7) 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
  - (8) 河川環境の整備と保全に関する目標
- 4. 河川の整備の実施に関する事項
  - 1. 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに  
当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要
  - 2. 河川の維持の目的、種類及び施行の場所
- 5. 河川情報の提供、地域や関係機関との連携等に関する事項
  - 1. 河川情報の提供に関する事項
  - 2. 地域や関係機関との連携等に関する事項
- 6. その他河川整備を総合的に行うために必要な事項
  - 1. 総合的な治水対策の取り組み

< 武庫川流域河川整備基本方針・整備計画に記載する内容と議事フローの関係 >

□は議事フローに対応し、□は詳細検討項目として別途まとめるものを指す  
ワーキング・グループのマトリックス・クロス表は現状と課題・フローB・Cに対応する

・ 流域および河川の概要

1. 流域の概要

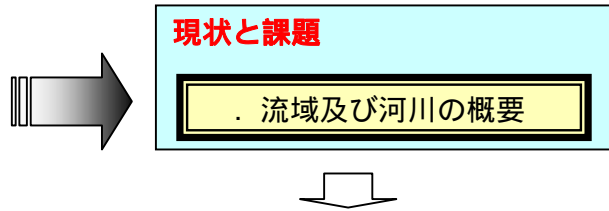
1. 流域の諸元
2. 地形
3. 地質
4. 気候・気象

2. 流域及び河川の自然環境

1. 流域の自然環境
2. 河川の自然環境
3. 特徴ある河川景観・文化財等
4. 自然公園等の指定状況

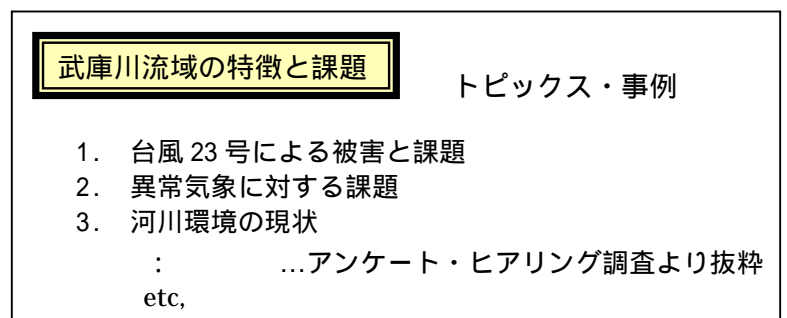
3. 流域の社会状況

1. 土地利用
2. 人口
3. 産業・経済
4. 交通



4. 水害と治水事業の沿革

1. 既往洪水の概要
2. 治水事業の沿革



5. 水利用の現状

1. 水利用の現状
2. 渇水被害の現状

6. 河川の流況と水質

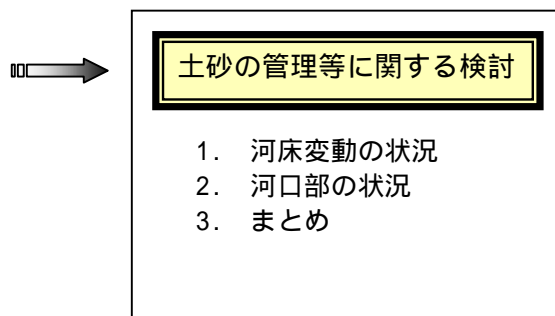
1. 河川の流況
2. 河川の水質

7. 河川空間の利用状況

1. 河川敷の利用状況
2. 河川の利用状況

8. 河道特性

1. 河道の特性
2. 河床の経年変化



9. 河川管理の現状

1. 河川管理の現状
2. 河川管理施設
3. 許可工作物
4. 水防体制
5. 危機管理への取り組み
6. 地域連携
7. 河川管理の課題

## 河川整備基本方針

### 1. 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

#### 1. 河川整備基本方針河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

##### (1) 治水・利水・環境の総合的な方針

- ・治水・利水・環境に関わる施策を農林・環境・都市の側面から総合的な展開を図る
- ・健全な水循環系から派生し、武庫川水循環とした構築を図るため流域一体となった取り組みを推進する
- ・源流（水源）から河口までの水系で一貫した基本方針とする
- ・河川の有する多面的機能が十分発揮できるような維持管理を目指す
- ・目標を明確にし、段階的な整備の実施を進める

洪水、高潮等による災害の発生防止または軽減

##### 1) 流域全体の河川整備の方針

##### 2) 河川管理施設の管理、ソフト対策

河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持

河川環境の整備と保全

##### 1) 河川環境の整備と保全の全体的な方針

##### 2) 動植物の生息地、生育地の保全

##### 3) 良好な景観の維持、形成

##### 4) 人と河川の豊かなふれあいの確保

##### 5) 水質

##### 6) 河川敷地の占用及び工作物の設置、管理

##### 7) モニタリング

##### 8) 地域の魅力と活力を引き出す河川管理



フローB・C

### 2. 河川の整備の基本となるべき事項

#### 1. 基本高水並びにその河道及び洪水調節施設の配分に関する事項

基本高水ピーク流量等

#### 2. 主要な地点における計画高水流量に関する事項

計画高水流量図

#### 3. 主要な地点における計画高水水位及び計画横断系に係る川幅に関する事項

#### 4. 主要な地点における流水の正常な機能を維持するために必要な流量に関する事項



フローA・B

基本高水に  
関する検討



フローC

流水の正常な機能を維持するため  
必要な流量に関する検討

基本高水に関する検討

1. 治水事業の経緯
2. 既往洪水の概要
3. 基本高水の検討
4. 高水処理計画
5. 計画高水流量
6. 河道計画
7. 河川管理施設等の整備状況

流水の正常な機能を維持するために必要な流量に関する検討

1. 水利用の現況
2. 水需要の動向
3. 河川流況
4. 河川水質の推移
5. 流域の正常な機能を維持するために必要な流量の検討

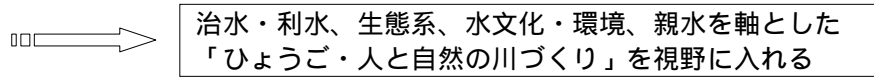
河川整備計画

1. 河川整備の現状と課題

- 1. 治水の現状と課題
- 2. 河川利用（利水）の現状と課題
- 3. 河川環境の現状と課題

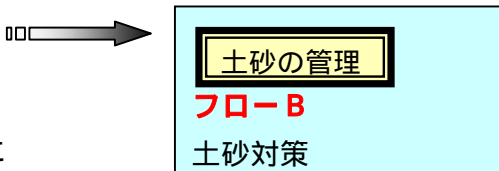
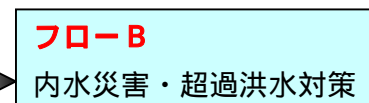
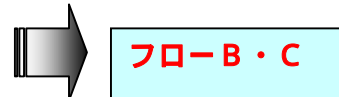


2. 流域の将来像



3. 河川整備計画の目標に関する事項

- (1) 河川整備計画における基本理念
- (2) 河川整備の長期目標
- (3) 河川整備計画の対象区間
- (4) 河川整備計画の対象期間
- (5) 河川整備計画の摘要
- (6) 洪水等による災害の発生防止又は軽減に関する目標
- (7) 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
- (8) 河川環境の整備と保全に関する目標



4. 河川の整備の実施に関する事項

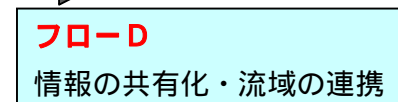
- 1. 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに

当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要

- 2. 河川の維持の目的、種類及び施行の場所

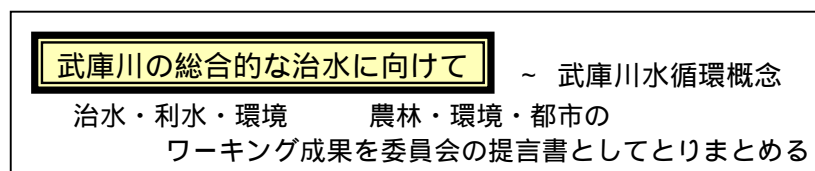
5. 河川情報の提供、地域や関係機関との連携等に関する事項

- 1. 河川情報の提供に関する事項
- 2. 地域や関係機関との連携等に関する事項



6. その他河川整備を総合的に行うために必要な事項

- 1. 総合的な治水対策の取り組み



## 武庫川流域の特徴と課題

## トピックス・事例

1. 台風 23 号による被害と課題
  2. 異常気象に対する課題
  3. 河川環境の現状 ... アンケート・ヒアリング調査より抜粋  
etc,
- 

## 基本高水に関する検討

1. 治水事業の経緯
  2. 既往洪水の概要
  3. 基本高水の検討
  4. 高水処理計画
  5. 計画高水流量
  6. 河道計画
  7. 河川管理施設等の整備状況
- 

## 流水の正常な機能を維持するため必要な流量に関する検討

1. 水利用の現況
  2. 水需要の動向
  3. 河川流況
  4. 河川水質の推移
  5. 流域の正常な機能を維持するために必要な流量の検討
- 

## 土砂管理等に関する検討

1. 河床変動の状況
  2. 河口部の状況
  3. まとめ
- 

## 武庫川の総合的な治水に向けて

## ～ 武庫川水循環概念

治水・利水・環境

農林・環境・都市のワーキング成果を提言としてまとめる



## ・ 流域および河川の概要

1. 流域の概要
  1. 流域の諸元
  2. 地形
  3. 地質
  4. 気候・気象
2. 流域及び河川の自然環境
  1. 流域の自然環境
  2. 河川の自然環境
  3. 特徴ある河川景観・文化財等
  4. 自然公園等の指定状況
3. 流域の社会状況
  1. 土地利用
  2. 人口
  3. 産業・経済
  4. 交通
4. 水害と治水事業の沿革
  1. 既往洪水の概要
  2. 治水事業の沿革
5. 水利用の現状
  1. 水利用の現状
  2. 渇水被害の現状
6. 河川の流況と水質
  1. 河川の流況
  2. 河川の水質
7. 河川空間の利用状況
  1. 河川敷の利用状況
  2. 河川の利用状況
8. 河川特性
  1. 河道の特性
  2. 河床の経年変化
9. 河川管理の現状
  1. 河川管理の現状
  2. 河川管理施設
  3. 許可工作物
  4. 水防体制
  5. 危機管理への取り組み
  6. 地域連携
  7. 河川管理の課題

赤文字は、どのような項目について委員会で議論し、合意を得る必要があるかの例を示している

- ・ 河川整備基本方針
- 1. 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針
- 1. 河川整備基本方針河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

(1) 治水・利水・環境の総合的な方針

- ・ 治水・利水・環境に関わる施策を農林・環境・都市の側面から総合的な展開を図るのか
  - ・ 健全な水循環系から派生し、武庫川水循環とした構築を図るため流域一体となった取り組みを推進するのか
  - ・ 源流（水源）から河口までの水系で一貫した基本方針とできるのか
  - ・ 河川の有する多面的機能が十分発揮できるような維持管理を目指せるのか
  - ・ 目標を明確にしたうえで、段階的な整備の実施を進めることができるのか
- 洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減

1) 流域全体の河川整備の方針

- ・ 何年に一度の規模の大雨を想定するか **1/100**合意済み
- ・ 整備は段階的に行なうのか
- ・ 既存の洪水調節機能による洪水調節、河川環境の保全に配慮した堤防の拡築・河道掘削等で安全に計画規模の洪水を流下させると考えてよいのか
- ・ 各支流について、流域内の保水・遊水機能の確保等をし、それぞれが一体となった全流域の総合的な治水とするのか（各支流での責任分担）
- ・ 地元各市、地域住民の協力を得た保水機能の維持が考えられるのか
- ・ 伊勢湾台風のような雨に対する高潮への対応はどうか
- ・ 地震に対する堤防の耐震対策はどうか
- ・ 下水道事業との連携を図った内水対策ができるのか

2) 河川管理施設の管理、ソフト対策

- ・ 河川管理施設の充実・機能を確保し、施設管理の効率化や高度化が図れるのか（雨量観測施設から河川防災ステーション計画の可能性にいたるまで）
- ・ 地元各市との連携による雨量、水位等の情報伝達体制の整理、充実等ができるのか
- ・ ハザードマップの作成や地域避難防災活動の支援が行なえるのか
- ・ 前述の管理・対策による総合的な被害軽減対策を行うのか
- ・ 下流域の過密性・資産集中等を加味し、下流域での整備進捗状況を踏まえた中上流部の支・派川整備等、本川支川、上流下流間のバランスを配慮した流域一貫の河川整備が行なえるのか

河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持

- ・ 流域住民や河川利用者の協力を得て河川の水質・景観・動植物の多様な生育・生息環境を配慮し流水の状況や流量を維持するのか
- ・ 流域の歴史・文化・景観・自然環境を配慮し、ひょうご人と自然の川づくりにのっとり、水と緑や上下流のネットワーク構築の可能性を考えるのか
- ・ 上流部の自然環境、中下流部の景観配慮型の親水空間等、流域・地域の特徴に即した水辺空間の保全、整備を行なうのか

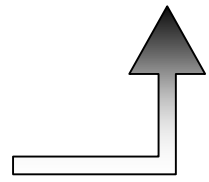
総合治水・住民参画型という委員会のスタイルからすると、委員会での議論に重点をおくべきであろうと思われる部分



フロー(A)・  
B・C

## 河川環境の整備と保全

- 1) 河川環境の整備と保全の全体的な方針
  - ・治水、河川利用を考える際に自然環境の保全・再生に努め、これらの調和を配慮することができるのか
  - ・適切な河川環境の整備と保全が行われることを目指し、空間管理等の目標を定めたり住民と関係機関が連携した川づくりが推進できるのか
- 2) 動植物の生息地、生育地の保全
  - ・動植物の生息地・育成地と武庫川の河川特性との関係をどう保全するのか。
- 3) 良好な景観の維持、形成
  - ・源流の渓谷、上流域の田園風景、中流域の渓谷等に対して、どのような河川景観の保全に努めるのか
  - ・市街地のオアシス景観となる水辺の景観の維持・形成に努めるのか
- 4) 人と河川の豊かなふれあいの確保
  - ・自然環境との調和を図った適正な河川の利用に努めるのか
  - ・武庫川ならではの自然や水辺空間とのふれあい体験のできる施策を推進したり、人と武庫川との関係を再構築することができるのか
- 5) 水 質
  - ・生活雑排水・工場排水等の影響を検証し、下水道事業等関連事業・機関との連携や調整、地域住民等との連携を図った改善を考えるのか
- 6) 河川敷地の占用及び工作物の設置、管理
  - ・治水・利水・環境とどのように連携や調和を図っていくのか
- 7) モニタリング
  - ・環境や景観に関するアンケート調査・ヒアリング等をはじめとする情報収集を適切に行い、河川整備・維持管理に反映させるのか
- 8) 地域の魅力と活力を引き出す河川管理
  - ・日ごろから河川の危険に対する意識啓蒙を養うため、河川に関する情報を地域住民と幅広く共有し、防災学習、河川利用に関する安全教育、環境教育の充実をソフトのみで図るのか、あるいはハードな施設として河川防災ステーションの可能性を考えるのか
  - ・河川清掃、河川愛護活動等の住民参加を推進するのか



2. 河川の整備の基本となるべき事項

1. 基本高水並びにその河道及び洪水調節施設の配分に関する事項

基本高水ピーク流量等

2. 主要な地点における計画高水流量に関する事項

計画高水流量配分図

3. 主要な地点における計画高水水位及び計画横断系に係る川幅に関する事項

計画高水位・川幅一覧表

専門委員による  
チームで検討され  
たものを委員会に諮り  
合意を得る

フローA・B  
基本高水に  
関する検討

4. 主要な地点における流水の正常な機能を維持するために必要な流量に関する事項

専門委員による  
チーム・WGで  
検討されたものを  
委員会に諮り  
合意を得る

フローC  
流水の正常な機能を維持する  
ために必要な流量に関する  
検討

基本高水に関する検討

1. 治水事業の経緯
2. 既往洪水の概要
3. 基本高水の検討
4. 高水処理計画
5. 計画高水流量
6. 河道計画
7. 河川管理施設等の整備状況

流水の正常な機能を維持するために必要な流量に関する検討

1. 水利用の現況
2. 水需要の動向
3. 河川流況
4. 河川水質の推移
5. 流域の正常な機能を維持するために必要な流量の検討

主要地点の条件設定等

検討項目

- 動植物の保護
- 観光・景観
- 流水の清潔の保持
- 舟運
- 漁業
- 塩害防止
- 河口閉塞の防止
- 河川管理施設の保護
- 地下水位の維持

必要な流量の検討・評価

河川整備計画

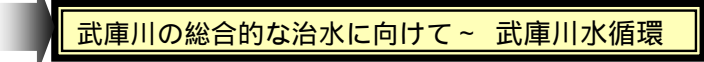
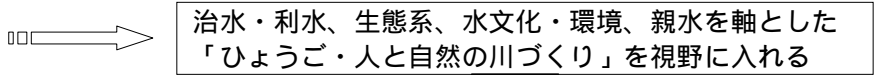
1. 河川整備の現状と課題

- 1. 治水の現状と課題
- 2. 河川利用（利水）の現状と課題
- 3. 河川環境の現状と課題



2. 流域の将来像

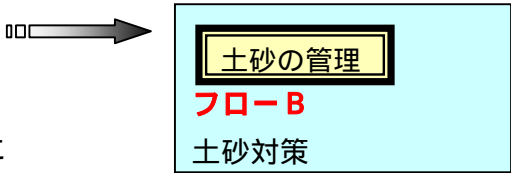
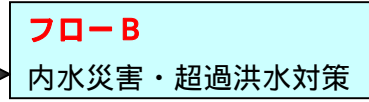
武庫川水系を中心とする水循環によって流域の水・自然・人がバランスを保ち、治水・利水・環境がうまく調整されていく



**委員会での議論に重点をおくべきであろうと思われる部分**

3. 河川整備計画の目標に関する事項

- (1) 河川整備計画における基本理念
- (2) 河川整備の長期目標
- (3) 河川整備計画の対象区間
- (4) 河川整備計画の対象期間
- (5) 河川整備計画の摘要
- (6) 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標
- (7) 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
- (8) 河川環境の整備と保全に関する目標



4. 河川の整備の実施に関する事項

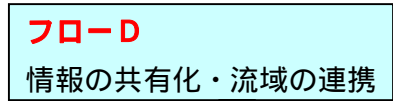
- 1. 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに

当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要

- 2. 河川の維持の目的、種類及び施行の場所

5. 河川情報の提供、地域や関係機関との連携等に関する事項

- 1. 河川情報の提供に関する事項
- 2. 地域や関係機関との連携等に関する事項



6. その他河川整備を総合的に行うために必要な事項

- 1. 総合的な治水対策の取り組み



**委員会での議論に重点をおくべきであろうと思われる部分**

